



明治十八年五月廿日因傷仕族

歳東清水の花見時候
二十一年の歳見時候
歳をたふさふさころのころ

源氏物語

さくららどをさむのよのまの
源氏物語

父のまは
内のまは
御家のまは
源氏物語

道頓堀
庄三榮
不機方
當夜直内
上奉満金七十以
東馬足金六十以
下等後金六十以
下等後金四十以
上等後金四十以
上等後金三十以
上等後金二十以

清元鳴尾お夫
清元波路助
清元三栄



明治十八年五月廿四日の因幡仕立

濃清水の免見時侯
二十一年交宗の誅年開卷候
昔年ノ頃ハ、何れノ時ニシテ、
濃清水ノ免見時侯、二十一年交宗ノ誅年開卷候、
昔年ノ頃ハ、何れノ時ニシテ、濃清水ノ免見時侯、二十一年交宗ノ誅年開卷候、
昔年ノ頃ハ、何れノ時ニシテ、濃清水ノ免見時侯、二十一年交宗ノ誅年開卷候、
昔年ノ頃ハ、何れノ時ニシテ、濃清水ノ免見時侯、二十一年交宗ノ誅年開卷候、

濃清水の免見時侯
二十一年交宗の誅年開卷候
昔年ノ頃ハ、何れノ時ニシテ、濃清水ノ免見時侯、二十一年交宗ノ誅年開卷候、
昔年ノ頃ハ、何れノ時ニシテ、濃清水ノ免見時侯、二十一年交宗ノ誅年開卷候、
昔年ノ頃ハ、何れノ時ニシテ、濃清水ノ免見時侯、二十一年交宗ノ誅年開卷候、
昔年ノ頃ハ、何れノ時ニシテ、濃清水ノ免見時侯、二十一年交宗ノ誅年開卷候、

濃清水の免見時侯

濃清水の免見時侯
二十一年交宗の誅年開卷候
昔年ノ頃ハ、何れノ時ニシテ、濃清水ノ免見時侯、二十一年交宗ノ誅年開卷候、
昔年ノ頃ハ、何れノ時ニシテ、濃清水ノ免見時侯、二十一年交宗ノ誅年開卷候、
昔年ノ頃ハ、何れノ時ニシテ、濃清水ノ免見時侯、二十一年交宗ノ誅年開卷候、
昔年ノ頃ハ、何れノ時ニシテ、濃清水ノ免見時侯、二十一年交宗ノ誅年開卷候、



何の世
肉の行
父の行
柳の行
五世の行

濃清水の免見時侯

濃清水の免見時侯
二十一年交宗の誅年開卷候
昔年ノ頃ハ、何れノ時ニシテ、濃清水ノ免見時侯、二十一年交宗ノ誅年開卷候、
昔年ノ頃ハ、何れノ時ニシテ、濃清水ノ免見時侯、二十一年交宗ノ誅年開卷候、
昔年ノ頃ハ、何れノ時ニシテ、濃清水ノ免見時侯、二十一年交宗ノ誅年開卷候、
昔年ノ頃ハ、何れノ時ニシテ、濃清水ノ免見時侯、二十一年交宗ノ誅年開卷候、

濃清水の免見時侯
二十一年交宗の誅年開卷候
昔年ノ頃ハ、何れノ時ニシテ、濃清水ノ免見時侯、二十一年交宗ノ誅年開卷候、
昔年ノ頃ハ、何れノ時ニシテ、濃清水ノ免見時侯、二十一年交宗ノ誅年開卷候、
昔年ノ頃ハ、何れノ時ニシテ、濃清水ノ免見時侯、二十一年交宗ノ誅年開卷候、
昔年ノ頃ハ、何れノ時ニシテ、濃清水ノ免見時侯、二十一年交宗ノ誅年開卷候、



何のせい
肉のせい
父のせい
柳のせい
梅のせい
花のせい

酒場花柳集

新聞六號



清元鳴尾左夫
清元愛助
清元壽助

不撓方巖
當我意之内
半更調直服附

一上等揚子金七十八
一東馬出金七十八
一上等揚子金六十二
一上等揚子金六十二
一上等揚子金四十八
一上等揚子金四十八
一上等揚子金三十二
一上等揚子金三十二
一上等揚子金十六
一上等揚子金十六

道頓堀
大々々

三榮

清元鳴尾左夫
清元愛助
清元壽助

大坂下町
明徳堂
清元鳴尾左夫
清元愛助
清元壽助

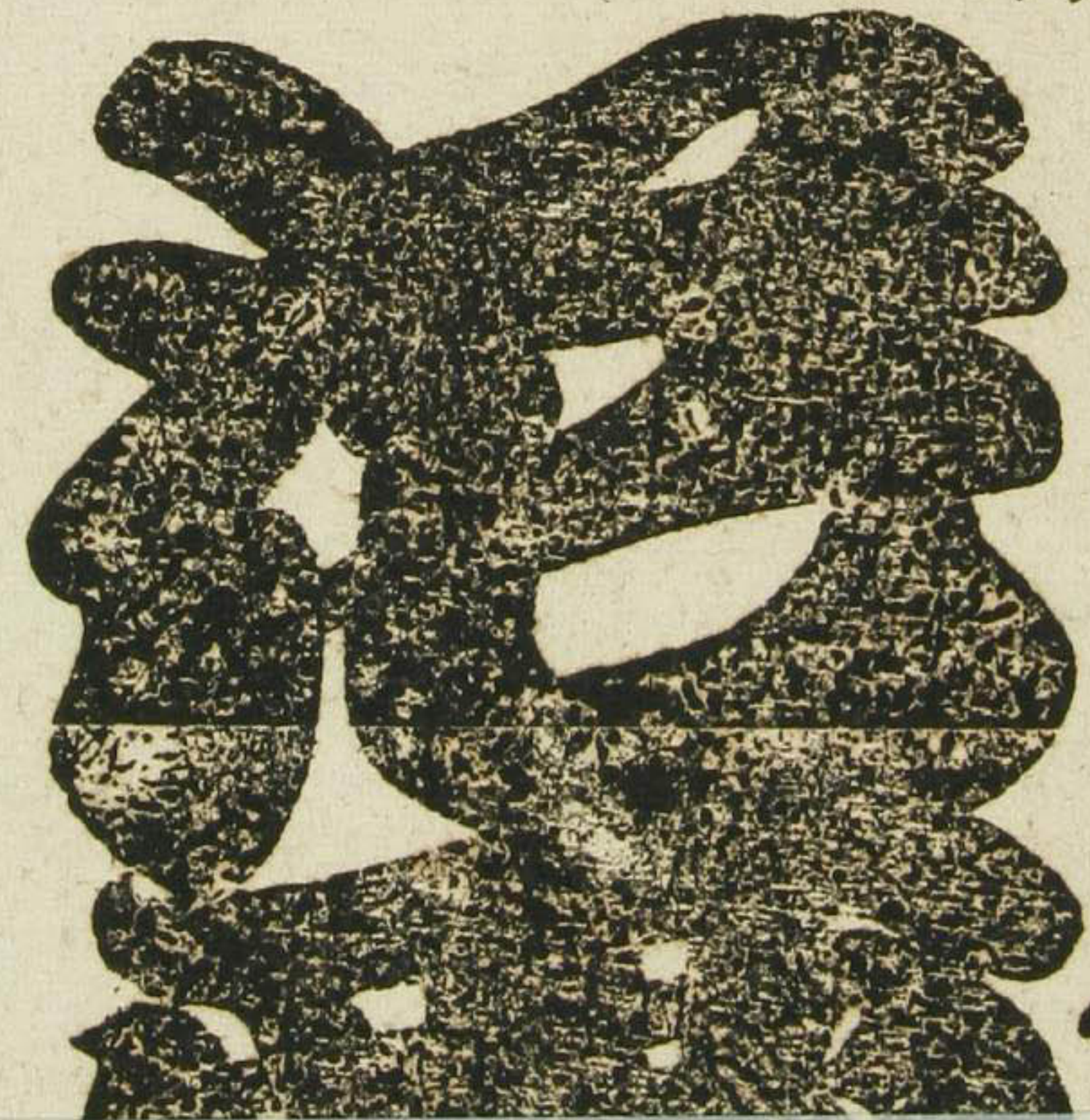
明治十八年五月十日

東清水の元見時侯

春首毎々咲く花々もまよふほどに
 此頃には花々の解かりたる秋の満ちの園遊場の中
 中流の舟の横物運込の船もあつても見出しの太刀船
 此頃には舟の横物運込の船もあつても見出しの太刀船
 此頃には舟の横物運込の船もあつても見出しの太刀船

新刊 東清物談

今迄の東清物語



とある

